

交通空白地の利便性向上へ

—南丹市デマンドバス
実証実験運行開始—

市民の皆さんが利用しやすい新たな公共交通として、日吉町・美山町地域でデマンドバスの実証実験運行を開始しました。デマンドバスは、あらかじめ定めた路線、ダイヤから利用したい方の予約を受け付け運行するもので、予約が無い場合は運行しない予約制のバスです。

また、運行する車両は市営バスのような大型バスではなく、「南丹市デマンドバス」のステッカーを貼ったタクシータイプやワンボックス



▲バスに乗り込む梅津さん

デマンドバスの路線・料金

- ☆路線(日吉地域)
中世木線、生畑・海老谷線、志和賀線、胡麻線
- ☆路線(美山地域)
大野・長谷線、鶴ヶ岡線、知見線、河内谷線、芦生・佐々里線
- ☆料金(1乗車につき一律)
大人:250円、小人:130円
- ※不明な点は、交通対策室
TEL0771-68-0003まで

クスタタイプで、これまで市営バスが走っていなかったり、便の本数が少ない地域を対象に実施します。

運行初日の4月4日に利用された梅津ふみさんは「これからも仲の良い友達との買い物などの外出に利用したい」と話してくださいました。

実証実験は来年度園部町・八木町地域で実施し、利用状況を分析した上で、正式な運行の可否を決定します。

なお、デマンドバスの予約は、予約センター(京阪京都交通)
TEL0771-23-8000まで
お願いします。

希望一杯の新生活スタート

—23年度入所・入園・入学式—

4月6日から12日にかけて入所式・入園式・入学式が行われ、保育所136人、幼稚園77人、小学校243人、中学校311人の子どもたちが新たな学び舎での生活をスタートさせました。6日、みやま保育所では17人の新入所児を迎え、所長が「保育所は歌を歌ったり絵を描いたり楽しいことがいっぱいです。毎日元気に来てください」とやさしく話し掛けました。5歳児のおにいさん、おねえさんは「入所おめでとう」と書いたペンダントを贈りました。



▲名前を呼ばれて元気に「ハイ!!」

地デジの対応はお早めに!

—地上デジタル放送アンケート—

市では昨年度7月と1月に2回、地上デジタル放送対応状況に関するアンケートを実施しました。その結果、地デジ対応率は64.98%から84.16%に上昇し、地デジ対応されていない方も、そのほとんどが対応予定であることが分かりました。地デジ化は、高画質・高音質な番組やデータ放送など多様なサービスを可能にし、過密状態にある電波の有効利用を図るため実施され、アナログ放送は7月24日で終了します。皆さんの早期の地デジ対応をお願いします。



▲CATVでもアナログ放送終了の告知をしています。